

生活不活発病に負けるな！

健康づくりのための身体活動量チェック

新潟県リハビリテーション専門職協議会

(公) 新潟県理学療法士会

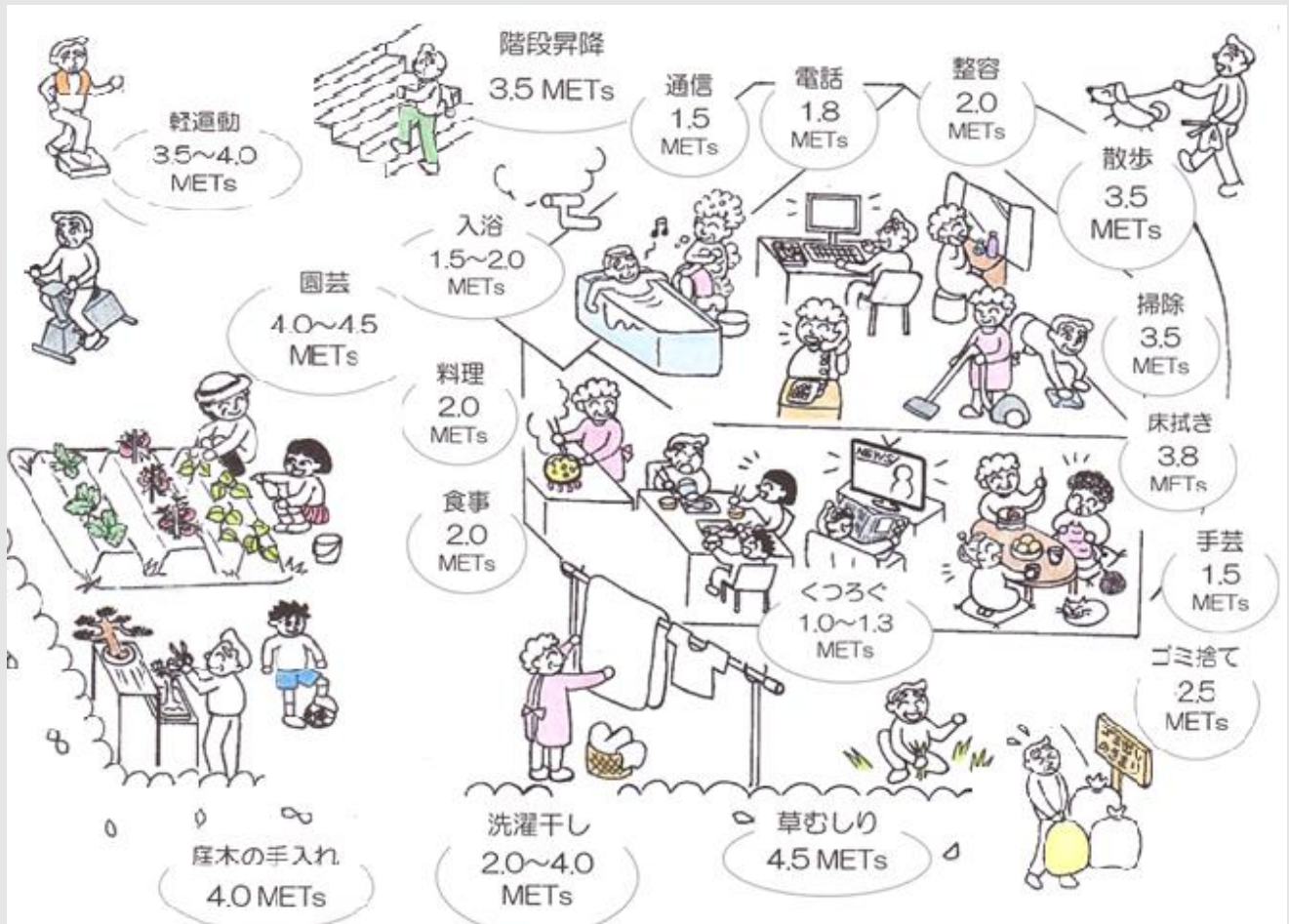
(公) 新潟県作業療法士会

(一) 新潟県言語聴覚士会

動くことが少なくなると「生活不活発病」になる可能性があります。健康づくりのための身体活動（生活活動・運動）の目安となるMETs（メッツ）で、ご自身の活動量をチェックしてみましょう！

- **METs（メッツ）とは身体活動の強さを、安静時の何倍に相当するかを表す単位で、座って安静にしている状態が1 METsとなります。**
- **65歳以上の方の身体活動の目安は、身体活動の強さは問わず毎日40分の身体活動を行うことです。**
- **十分な体力のある高齢者は、3 METs以上の身体活動を行うことが望ましいとされています。**
- **身体活動量の増加で、糖尿病、循環器疾患、がんや認知症のリスクが低減できます。**

健康づくりのための身体活動基準2013より引用



「通いの場」での介護予防事業に関わるリハ専門職が読むマニュアルより引用

生活不活発病とは？

動かないこと（生活が不活発になること）が続き、身体や頭の動きが低下してしまうことをいいます。

外出等を控えすぎて「生活不活発」による健康への影響が危惧されます！

自宅でも仕事や役割を持ちましょう！

家庭内で担う仕事や役割を増やすことで生活機能維持になります。

- ・ 食事の支度
 - ・ 雑巾がけ
 - ・ 掃除機かけ
 - ・ お風呂掃除
 - ・ トイレ掃除
 - ・ 庭のお手入れ
 - ・ ごみ捨て
 - ・ 漬物づくり
 - ・ 草むしり
 - ・ ペットのお世話
 - ・ 窓ふき
 - ・ 洗濯
 - ・ お孫さんの世話
 - ・ 親族の介護
- 等

- ・ 散歩を1時間すると3.5METsですので、安静にしている時の3.5倍の運動量があります。
- ・ **調理、掃除、洗濯**などの家事を**合わせて1時間**行くと、**散歩と同様の運動量**となります。
- ・ 草むしりや庭木の手入れを1時間すると、散歩するよりも活動量があります。
- ・ 体重60kgの方が3.5METsの家事を10分間行った場合のエネルギーは35kcalになります。35kcalは歩数に換算すると約1000歩になります。

みなさんの1日の身体活動を書き出してみましょう！

- ・
- ・
- ・
- ・

自宅でもできることはたくさんあります。
身の回りや、生活の中でも運動と同様の活動量があります。